

分科会開催報告書

報告日 令和6年7月31日（水）	報告者 西村康枝
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第185回浮雲俳句会
開催日時 令和6年7月28日（日） 午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ
参加人数 浮雲俳句会会員 11名 欠席者 2名 新入会員 1名	

実施内容

第185回例会は兼題「帰」の1句、当季雑詠3句、合計4句。
 最初に新入会員紹介。
 句会は勇平会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。
 月当番による合評後、意見・質問・添削等活発な意見交換がなされた。
 「添削・推敲チェックシート」について学習。
 全会員により、特選句6句を選ぶ。

特選句

亡き母の齢となりぬ走馬灯	二 点
丸窓に夏の富士映ゆ帰国便	あきえ
薄れゆく夕焼け惜しむ遠汽笛	十 九
浜日傘色とりどりや沖に富士	一 稅
諍いのあとにひとつの青林檎	勇 平
落し文言問橋の古刹かな	あきえ

次回の予定

令和6年8月25日（日） 午前10時～12時
 第186回例会は、いきいきセンター晴嵐かなざわ
 兼題「新」の1句、他に当季雑詠3句、合計4句。
 披講 三旦会員